

輝ねむろ

We Love Nemuro!

子どもたちの人間性や社会性の育成を図ることを目的に、昨年10月から試行され、今年の5月から本実施となった「ねむろわんぱくチャレンジ」。根室内内の各種行事に参加してポイントを集めていくこの事業で、一番最初に30ポイントを集め、「わんぱくブロンズ賞」を受賞し、もらったバッジと賞状をはにかみながら見せてくれたのは、上田吉峰くんと沙桂ちゃんの兄妹です。吉峰くんと沙桂ちゃんは、図書館のおはなし会への参加をきっかけに、植樹祭や水泳教室、自然観察会などのさまざまな行事に参加し、兄妹でワンツ



めざせ！わんぱくチャレンジ大賞

受賞となりました。二人のお母さんの智香子さんは「子どもたちと一緒に行事に参加して思い出もいっぱいでき、知らなかった根室のことを知ることができました。」と、うれしそうに話してくれました。ブロンズ賞受賞後も定期的に市内の行事に参加を続け、50ポイント到達での「わんぱくシルバー賞」まであと少しという二人。「チャレンジ大賞を目指して頑張る。」と、元氣いっぱい話す沙桂ちゃん。ポイントを集めながら、根室の知識と家族の絆を深めていくことができるでしょう。



晴天の中家族でエゾヤマザクラを植えた植樹祭

profile うえだよし たか 上田吉峰くん・沙桂ちゃん

ねむろわんぱくチャレンジ「わんぱくブロンズ賞」受賞者1号・2号

吉峰くん：2005年生まれ。華岬小学校1年生。好きな教科は算数。得意なことは水泳と鉄棒。趣味は本を読むこと。
 沙桂ちゃん：2007年生まれ。歯舞保育所年中。好きな食べ物はホットケーキ。最近のお気に入り絵本は読むこと。

千島桜を望む窓

市長室のカレンダー

根室市では、根室産水産物の輸出促進のために、平成22年度より官民一体なって経済交流や人的交流に向け、前例のない取り組みを行っています。

9月3日、ベトナムへのサンマ輸出を決める官民組織「根室市アジア圏輸出促進協議会」が、今年度2回目となる会議を市役所で行いました。

今回の会議では、サンマ盛漁期に合わせたベトナム企業のバイヤーの招へい計画、ホーチミン市を拠点とし、今年の11月から来年の3月までの5カ月間、現地のパートナー企業に委託して根室産品のPR、広報活動を展開することが決定。さらに、郊外の住宅地にあるショッピングモールに「ショップ」を設置し、消費者が直接根室産品に触れて購入できる販売促進活動を行うことや来年1月から2月上旬にかけて根室市から経済訪問団を、シンガポール、フィリピン、タイ、マレーシア、香港の5カ国から選択し、派遣することも決定しました。

協議会の会長である長谷川市長は、「輸出プロジェクトは、現在、2年半を経過し、この間、現地の流通事情の把握や貿易のノウハウの蓄積など、着実に成果を積み重ねてきた。また、輸出実績についても3年目を迎え、さらに数量を伸ばしていくものと期待している。」と、今後のさらなる販路拡大と地域振興に意欲を見せました。

